

全建発第27～174号
平成27年 9月14日

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 松田芳夫

印省略

第619回建設技術講習会の開催について

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

本会は国土交通省、農林水産省、地方公共団体、機構・公社等に勤務する建設関係職員約6万2千名をもって構成され、建設技術関係者の技術水準及び社会的地位の向上を図り、建設関係施策の円滑な推進及び良質な社会資本整備に資することにより、社会の発展と公共の福祉の向上に寄与することを目的とした公益法人であります。

さて、私ども公共事業に携わる建設技術者は、災害に強い安全な国土づくり、公共工事の品質確保と入札契約の適正化、これからの社会インフラの維持管理・更新など、多くの課題に取り組みながらこれらの要請に応えていく必要があります。技術力や企画・立案、説明力、交渉力など多様な資質の一層の向上が求められています。

本会の建設技術講習会は、公共事業に係る諸課題解決や実務の習得、最新技術情報の収集等業務に直接役立つ内容となっております。このたびの第619回建設技術講習会では、品確法の改正に基づく価格設定の最新事情・今後の動向や土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点・会計検査にみる設計、積算、施工における留意点、公共建築工事における工事積算基準と最近の動向・工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例・工事事故と安全対策・ヒューマンエラーの原因とその対策などについて学び、最新の情報を得ることを目的としています。本講習は、公共事業の効率的かつ円滑な執行に寄与するとともに、職員の技術力等の向上に資するものと考えております。

以上の趣旨を御理解のうえ、本講習会を研修の場として活用され、貴職職員が多数参加されますよう、特段の御配慮をお願い申し上げます。 謹白

地方協会長 殿

一般社団法人 全日本建設技術協会
会長 松田 芳夫 印省略

第619回建設技術講習会開催について (工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

本協会事業について、平素よりご協力にあずかり厚くお礼申し上げます。
本協会では、平成27年11月25日(水)～27日(金)、岡山市において標記講習会を開催いたします。
本講習会では、品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について、土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて、会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について、公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について、工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について、工事事務と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について学ぶとともに最新の情報を得ることを目的としています。
なお、本講習会は岡山県・岡山市の共催(予定)、国土交通省の後援のもと実施することとしています。

①会場及び日程：別紙日程表のとおり

②聴講料：

一般(非会員)		会員	
一般(非会員)(下記以外の者)	18,400円	正会員、特別会員、賛助会員(下記以外の者)	13,400円
岡山県内の国・県・政令市に勤務	13,400円	30歳未満[全国]	2,000円
岡山県内の市町村に勤務	2,000円	地元[岡山県内の国・県・政令市に勤務、特別会員]	2,000円
地元学生	0円	岡山県内の市町村に勤務	0円

※聴講のみの参加は可能です ※昼食の斡旋はありません
※30歳未満[全国]及び地元[岡山県内の国・県・政令市に勤務、特別会員]は割引価格のため、
取り消しはできません
※一般/会員の確認をしますので、申込み区分を間違えないようにして下さい

③現場研修料：7,700円〔うち昼食代1,200円〕
※現場研修のみの参加はできません

④申込方法：申込書に必要事項を記入し、申込金〔銀行振込の控え〕を添えて期限までにメール又は郵送にて全建事務局までお申込み下さい。
開催当日に会場でのお支払い等は受け付けできません。

⑤申込書送付先：(一社)全日本建設技術協会 事業課 Mail: kensyu@zenken.com
〒107-0052 東京都港区赤坂3-21-13 ヒューリック赤坂ビル7F
TEL: 03-3585-4546 FAX: 03-3586-6640

⑥振込銀行口座：三菱東京UFJ銀行 赤坂見附支店 普通 0311142
口座名義：シャ)ゼンニホンケンセツギジュツキョウカイ
※必ず、お振込人名義(協会名)の前に、開催回数の「619」をつけ加えて下さい。
※振込手数料はご負担願います。

⑦申込締切日：平成27年11月6日(金) 必着(締切日以降に到着したものは受理できない場合があります)

※申し込みの取り消しについては下記のように処理いたします。講習会終了後に所属協会指定口座へご返金いたします。なお、振込手数料を差し引いた金額をお振込させていただきます。

①	平成27年11月13日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の全額を返金
②	平成27年11月20日(金)までの取り消し	聴講料、現場研修料の半額を返金
	上記②を過ぎてからの取り消し	返金できません

※テキスト及び聴講料・現場研修料の領収書は当日受付にて、受講証は講義終了後にお渡しいたします。
※事故防止のため自家用車での参加はご遠慮願います。特に、現場研修時は一切お断りいたします。

講習会情報については、全建ホームページもご覧ください。 <http://www.zenken.com/>

第619回建設技術講習会日程

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

～今後の土木工事、建築工事における基準の改正等、積算の動向や安全管理に関する具体の取り組みについて学ぶ～

- ・品確法の改正に基づく価格設定の最新事情や今後の動向について
- ・土木工事積算基準や土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の留意点などについて
- ・会計検査にみる設計、積算、施工における留意点について
- ・公共建築工事における工事積算基準と最近の動向について
- ・工事施工における合理化の取り組み及び現場での取り組み事例について
- ・工事事故と安全対策、ヒューマンエラーの原因とその対策について

会場 …… 岡山市民会館(大ホール)
〒700-0823 岡山市北区丸の内2-1-1 TEL086-223-2165(代)

(1日目)		平成27年11月25日(水)		(敬称略)
12:40 }	あいさつ	岡山県知事	伊原木 隆 太	
13:00		岡山市長 (一社)全日本建設技術協会 専務理事	大森 雅 夫 中嶋 章 雅	
13:00 }	土木工事積算に関する最近の話題について	国土交通省大臣官房技術調査課	梶谷 有 吾	
14:00		事業評価・保全企画官		
14:10 }	ヒューマンエラーの原因と対策	常磐大学人間科学部 准教授	しん ほん そん	
15:10			申 紅 仙	
15:20 }	公共工事と会計検査 ～設計、積算、施工における留意点～	元会計検査院国土交通統括検査室長	市川 啓次郎	
16:20				
16:30 }	【地域事業の紹介①】 倉敷市中心市街地活性化について	倉敷市建設局まちづくり部	高木 浩	
16:50		新市・まちづくり推進課 課長主幹		
16:50 }	【地域事業の紹介②】 岡山三川の河川改修について	国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所	庄司 俊 介	
17:20		副所長		
17:20 }	【地域事業の紹介③】 水島港臨港道路の整備について	国土交通省中国地方整備局宇野港湾事務所	内田 哲 理	
17:50		副所長		
「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」 <希望者のみ> (18:45～20:15(予定))		サン・ピーチ OKAYAMA 3階「ピーチホール」 TEL086-225-0631		
(2日目)		11月26日(木)		(敬称略)
9:40 }	中国地方整備局における建設生産システムの効率化について	国土交通省中国地方整備局企画部	松村 守	
10:40		総括技術検査官		
10:50 }	公共建築の円滑施工確保対策について	国土交通省大臣官房官庁営繕部計画課	秋本 康 志	
11:50		企画専門官		
13:00 }	【特別講演】 幕末期備中松山藩・奇跡の藩政改革 ～山田方谷が現代に残したもの。そして！～	岡山県建築住宅センター株式会社 代表取締役 (元岡山県土木部都市局建築指導課長)	藤井 義 和	
14:00				
14:10 }	土木工事標準歩掛の最近の動向と適用上の注意点について	国土交通省総合政策局公共事業企画調整課	お びつ 基 住	
15:10		施工安全企画室 課長補佐		
15:20 }	中国地方整備局管内における工事事故の発生状況と安全対策について	国土交通省中国地方整備局企画部	大原 英 雄	
16:20		工事品質調整官		
16:20 }	閉会のあいさつ	岡山県建設技術協会長 (岡山県備前県民局建設部長)	岡 克 則	
(3日目)		11月27日(金) 【現場研修】		

JR岡山駅 駅南駐車場(8:15)出発

- 百間川河口水門増築事業(H26全建賞)(下車説明) → 百間川分流部改築事業(下車説明)
- 昼食(倉敷市内) → 倉敷美観地区(下車説明)
- 水島港臨港道路整備事業(下車説明) → JR岡山駅(16:30)着後解散

※解散時刻は道路混雑等の交通事情により多少超過する場合がありますので予めご了承ください。
※講習会日程・現場研修は都合により、講師・講義内容・現場研修コースなどに変更が生じる場合があります。

第619回建設技術講習会 現場研修事業の概要

1. 百間川河口水門増築事業（H26年度全建賞）、百間川分流部改築事業

…………… 岡山市中区桑野、岡山市東区升田、岡山市中区中島付近

百間川は岡山下城下を旭川の洪水から守るために、岡山市中島と竹田の間で分流し、操山の北から東を巡り米田付近から南流して沖新田の南端で児島湾に注ぐように造られた放水路です。長きにわたり岡山市街地を洪水から守ってきましたが、明治以降の相次ぐ洪水や戦後の岡山の発展に伴い、より高い洪水への安全性が求められ、昭和49年から本格的な改修が開始されました。これにより、丈夫な堤防、安全に渡れる橋梁、多様に利用される高水敷などが整備され大きく姿を変えました。その後、岡山市をはじめとする氾濫区域内の経済的・社会的変化等による治水安全度の向上の必要性から平成4年に治水計画が見直され、平成9年に百間川分流量に対応した堤防が概成、平成17年度に砂川の関連改修区間が完成しました。また、河口水門の増築事業が平成26年度に完成しました。この水門は、ライジングセクターゲートで、径間長・ゲート重量は日本最大であり、門数も最多の3門を有しています。軟弱な地盤や湧水の排除など施工条件が厳しい中で工事を実施し、流下能力不足となっている百間川河口での治水安全度向上に大きく寄与し、周辺景観に配慮した意匠、素材などを採用するとともに、排水管や電線管等の添加物も表面に出さない構造となっています。なお、この水門増築事業は平成26年度の全建賞を受賞しました。

（視察キーワード：災害対策、新技術、全建賞受賞事業等）



2. 水島港臨港道路整備事業

…………… 倉敷市玉島乙島～倉敷市水島川崎通

水島港は岡山県中西部の高梁川河口に位置する国際拠点港湾であり、鉄鋼、石油化学及び自動車など多様な産業が立地する水島臨海工業地帯の玄関口として重要な役割を担っています。我が国の基幹産業が集積する水島臨海工業地帯を擁し、中・四国第1位の取扱貨物量を誇る港湾です。しかし、生産拠点である水島地区と物流拠点である玉島地区間の港湾貨物輸送の円滑化や玉島地区における国際コンテナ貨物の増加、船舶大型化、大規模地震への対応といった港湾機能の強化を図ることが喫緊の課題となっています。輸送船舶の大型化が進展するなかで、水島港の公共埠頭は現状で水深10mが最大であり、大型船舶に対応できない状況となりました。

本事業は、近年の外貿コンテナ等貨物量の増加や就航船舶の大型化に伴い、日常的な混雑を呈している当地区において、係留施設不足の解消を図るとともに、背後圏荷主が利用する一般国道430号への輸送時間の短縮化を図り、物流コストの低減と産業競争力の強化に資するものです。この事業により、港湾貨物に係る輸送コストが削減され、臨海部に立地する企業の産業競争力が強化されるとともに、地域経済の振興、大規模災害に対する地域の災害対応力の強化を図ります。

（視察キーワード：景観保全、ストック活用、地域活性化、官民協働等）



3. 倉敷美観地区

…………… 倉敷市美観地区

倉敷市の美観地区景観条例に基づき定められた地区で、町並保存地区・観光地区として整備され、伝統的建造物群保存地区（第一種美観地区）が15.0ha、伝統美観保存地区（第二種美観地区）が6.0haとなっています。伝統的建造物群保存地区（倉敷川周辺）は倉敷川畔伝統的建造物群保存地区の名称で国の重要伝統的建造物群保存地区として選定されています。倉敷川の畔から鶴形山南側の街道一帯に白壁なまこ壁の屋敷や蔵が並び、天領時代の町並みを残していて、昭和44年に倉敷市の条例に基づき美観地区に定められ、昭和54年に県内2件目の重要伝統的建造物群保存地区として選定されました。また、昭和5年に建てられた日本最初の西洋美術館大原美術館や明治21年に代官所跡地に建てられた旧倉敷紡績工場の建物を改修・再利用した観光施設倉敷アイビースクエア等も当地区を代表する建築物です。平成17年度から27年度まで美観地区を含む倉敷駅周辺地区を対象に、都市再生整備計画事業を実施し、官民一体での中心市街地活性化事業や景観等の質の向上を図り、広域集客を実現する個性と魅力を高めるため、町並み形成を図る電線類等の地中化事業など、地域特性を活かした個性あふれるまちづくりに取り組みました。平成27年度県下初の中心市街地活性化Ⅱ期の認定も受け、平成28年度からの都市再生整備計画も策定中です。

（視察キーワード：ストック効果、NETIS、安全管理、災害対策等）



第619回建設技術講習会の宿泊斡旋及び予約申込案内

宿泊斡旋：宿泊希望者には岡山市内のホテルを下記のとおり斡旋いたします。

なお、宿泊代金につきましては、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。

宿泊予約申込：別紙申込書に必要事項を記入し、全建事務局にお申し込み下さい。

問い合わせ先：西鉄旅行(株) 首都圏営業部 東京支店 TEL:03-6742-0324 FAX:03-6742-0328
〒113-0033 東京都文京区本郷3-10-15 (JFAハウス5階) 「全建担当デスク」迄
申込後の宿泊予約の取り消しや変更については、上記までご連絡下さい。

※取り消しについて

宿泊日の前日から起算してさかのぼって		当日 (宿泊開始前)	宿泊開始後及び 無連絡不泊
4日前まで	3～1日前 (前日)		
無料	宿泊代金の20%	宿泊代金の80%	宿泊代金の100%

土日祝日及び営業時間外でのキャンセルの場合は、翌営業日での取り扱いとさせていただきます。
取消料に関しましては、ご本人様へご連絡の上、ご請求させていただきます。

斡旋する宿舎名、宿泊料

平成27年11月24日(火)、25日(水)、26日(木)

(1泊朝食付、サービス料・消費税含む)

宿舎名	所在地・電話番号	部屋タイプ	宿泊人数	宿泊代金
岡山ビューホテル	岡山市北区中山下1-11-17 Tel.086-224-2000	シングル	30名	7,220円

※禁煙・喫煙の希望を承ります。空室状況により消臭対応となる場合がございます。予めご了承下さい。

※宿舎が決定次第、西鉄旅行(株)より「宿泊案内」が送付されます。

また、朝食不要とすることもできます。詳細は「宿泊案内」をご覧ください。

案内図



一般社団法人 全日本建設技術協会 殿

協会名 _____
(特別・賛助会員名、会社名)

第619回建設技術講習会申込書

(工事積算(土木・建築)における動向と工事施工における合理化、安全対策)

<個人情報の取扱いについて>

申込書に記載された個人情報については、参加者が円滑に講習会に参加できるよう連絡等に使用させていただくほか、宿泊機関等の手配及びそれらのサービスの受領手続きに必要な範囲内で利用させていただきます。

参加者		勤務先 (所属課名まで記入のこと)	聴講者別			現場研修	交流会	宿泊申込		
(フリガナ) 氏名 (女性は番号に○をつけて下さい)	年齢		一般(非会員)	会員	正会員 30歳未満			予約日に○を記入して下さい		
								11月 24日	25日	26日
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										
聴講料 ※一般/会員の確認をします。申込み区分を間違えないようにして下さい。 一般(非会員) 名×18,400円＝ 円 会員(正会員・特別会員・賛助会員) 名×13,400円＝ 円 正会員(30歳未満、地元) 名×2,000円＝ 円 ※正会員(30歳未満)とは、全国の30歳未満の「正会員」 ※正会員(地元)とは、開催県内に勤務する「正会員」(賛助会員除く)					現場研修の昼食は不要の申し出はできません※		宿泊代金は、ホテルチェックイン時に全額お支払いください。 禁煙・喫煙の希望がある場合には、「○禁」、「○喫」のように記入してください。			
現場研修料 名×7,700円＝ 円										
計										

↓全建に振込

【お申込み時の注意について】

正会員(30歳未満)でお申込みの方は必ず年齢をご記入ください。

【お申込みについて】

必要事項を記入し、申込金[銀行振込の(写)]を添えて期限までになるべくメール又は郵送にてお申込み下さい。

【変更・取り消し・追加方法について】

電話での受付はいたしません。また、正会員(30歳未満、地元)は割引価格のためキャンセルはできません。本紙に、変更・取り消し・追加箇所がわかるようにご記入いただき、「再送」と明記の上、メール又はFAXをお送り下さい。取り消しをする際には開催案内に記載しているキャンセル料がかかります。

【聴講時の昼食について】

昼食の斡旋はありません。

【現場研修時の昼食について】

現場研修については行程の都合上、全員の昼食の用意をします。不要の申し出はできませんのでご了承下さい。

第619回建設技術講習会に参加の皆様へ！

「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を開催します



(一社)全日本建設技術協会では、「参加者同士の交流会・講師との意見交換会」を実施しています。これは、全国から本会講習会にご参加いただく方々の交流と、講演いただく講師の方にもご参加いただき、質疑応答や交流をはかる場としています。

ぜひ皆様のご参加をお待ちしています。

日時：平成27年11月25日(水) 18:45~20:15(予定)
(第619回建設技術講習会 1日目講義終了後)

場所：サン・ピーチ OKAYAMA 3階「ピーチホール」
※開催場所が変更になる場合がありますので、当日ご確認ください。

会費：2,000円(講習会受付時に徴収)

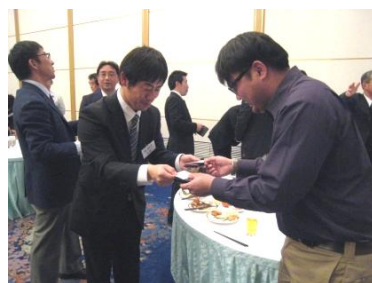
※参加希望の方は申込書の「交流会」欄に○印を記入して下さい。

※この交流会は会費制です。

※参加される方は必ず名刺を持参して下さい。

※立食パーティ形式でご当地グルメ等を用意しています。

※開催時間は変更が生じることもありますので、講習会場にてご案内いたします。



【交流会・意見交換会に参加予定の講師】

- | | | |
|--|-------|----|
| ・元会計検査院国土交通統括検査室長 | 市川啓次郎 | 講師 |
| ・岡山県建築住宅センター株式会社 代表取締役
(元岡山県土木部都市局建築指導課長) | 藤井 義和 | 講師 |
| ・国土交通省中国地方整備局企画部 工事品質調整官 | 大原 英雄 | 講師 |
| ・国土交通省中国地方整備局企画部 総括技術検査官 | 松村 守 | 講師 |
| ・国土交通省中国地方整備局岡山河川事務所 副所長 | 庄司 俊介 | 講師 |
| ・国土交通省中国地方整備局宇野港湾事務所 副所長 | 内田 哲理 | 講師 |
| ・倉敷市建設局まちづくり部新市・まちづくり推進課 課長主幹 | 高木 浩 | 講師 |

※講師の都合により変更になる場合があります。



- 講習会の参加者同士の交流促進をはかる
 - 参加者の知見と人脈を広める(名刺交換)
 - 意見交換・情報交換
- 参加者と講師との交流・懇談
 - 講師との交流
 - 質疑応答など
- 地元協会による催し(予定)

※都合により内容に変更が生じることもあります。

<問合せ>



(一社)全日本建設技術協会 事業課 講習会担当
TEL 03-3585-4546 MAIL kensyu@zenken.com